



日本共産党区議会議員清水菊美 こんにちは ニュース

ご意見・ご要望を、お寄せください。 2022年 9月11日
連絡先 清水菊美事務所 090-3342-3001
ホームページ <http://www010.upp.so-net.ne.jp/kikumihp/index.html>

(3) 主な改定内容

区分	現行	改定後
12歳以上	(区内) 40,000円	44,000円
	(区外) 80,000円	88,000円
12歳未満	(区内) 24,400円	26,800円
	(区外) 48,800円	53,600円

※収骨容器代金を含む

※生活保護等の減免は据え置き(16,000円等)

今後のスケジュール(予定)

令和4年8月 臨海部広域斎場組合議会に条例改正案の提案
9月以降 組織区内区民へ周知(臨海斎場ホームページより)
事業者への周知(臨海部広域斎場組合より)
令和5年4月1日 新火葬料の適用

火葬料金の値上げ計画 人生最後まで値上げ

臨海斎場火葬料値上げ予定が、区議会地域産業委員会で発表されました。(左表参照)
「臨海斎場の火葬料は適正な利用者負担の観点のもと3年ごとに定期的に見直し(値上げ)を図ることとしている」

「火葬料金収入で火葬事業が実施できるよう改定率を設定する」とし、経費(火葬業務委託料+火葬にかかるガス・電気代+骨壺代、修繕費、管理運営費等)から改定内容を算定した」と説明しています。
区民からは「火葬が1週間から10日も待たなくてはならない。その間の費用が掛かる、

何とかしてほしい」の声が寄せられています。食料品始め多くの生活用品値上げの中、人生最後まで値上げとは！



アンケートにご協力ください

日本共産党区議団は「大田区民アンケート2022年」を実施しています。9月1日現在、ご自宅に配布されたアンケート用紙の返信と、インターネットで回答された分の合計は、約2900件となっています。引き続きご協力をお願いします。



大田区の温室効果ガス排出量報告(2019年度) ゼロカーボン宣言は実現できるのか？

8月15日区議会まちづくり環境委員会に左表の資料が提出されました。(羽田空港は入っていません)

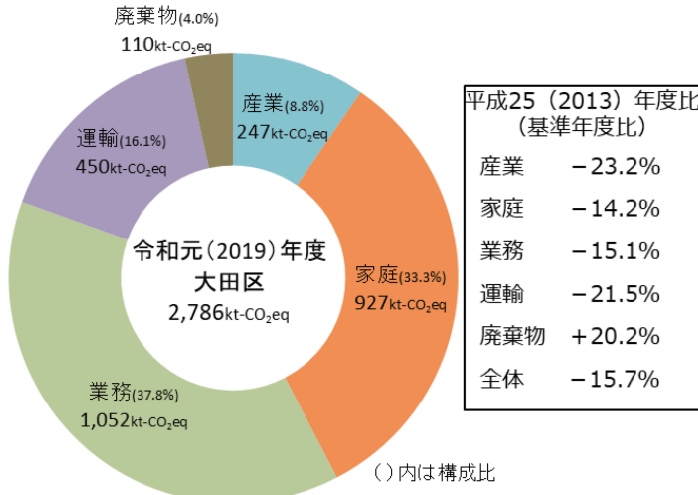
地球規模での気候変動は極めて深刻となっております。2015年採択されたパリ協定は、21世紀後半までに人間活動による温室効果ガスの排出量を実質的にゼロにする方向性を

打ち出しました。気温1.5度の上昇であつても深刻な熱波、嵐、水不足、山林火災、食料生産の不安定化が生じるとされています。現在、大田区環境基本計画(後期)が今年度で改定年度を迎え、環境アクションプランの検討が進めら

れていますが、大田区も2030年までにCO2等温室効果ガス排出量削減目標を50%以上(2000年比)と表明することが必要です。そして大田区もゼロカーボンシティ宣言をすることです。具体的な再生可能エネルギーの普及等の施策を党区議団は提案しています。

2023年度予算要望懇談会を開催しています。日本共産党区議団は、各団体から、2023年度大田区予算の要望を伺う懇談会を行っています。参加した皆さんからは、コロナ感染、物価高騰、社会保障の削減による負担増などの厳しい実態が寄せられています。区の財政から見れば実現可能なことも多いと思われま

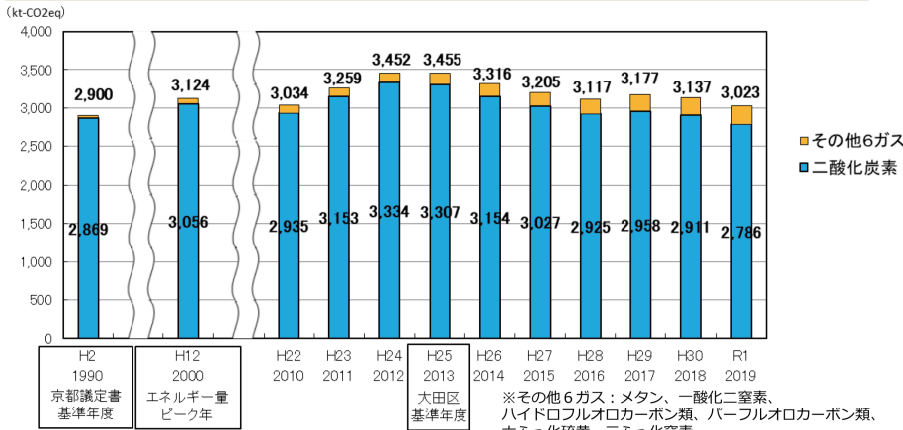
3-1 部門別二酸化炭素排出量



産業	-23.2%
家庭	-14.2%
業務	-15.1%
運輸	-21.5%
廃棄物	+20.2%
全体	-15.7%

- 産業 : 農林水産業、建設業、製造業
- 家庭 : 家庭
- 業務 : 事務所ビル、大型小売店、ホテル・旅館など
- 運輸 : 自動車、鉄道 ※航空機、船舶は除く
- 廃棄物 : 一般廃棄物

3 大田区の温室効果ガス排出量



令和元(2019)年度 3,023kt (キロトン) -CO₂eq*1
(内二酸化炭素 2,786kt (キロトン) -CO₂eq*1)

平成25(2013)年度(基準年度)比 -12.5%
(大田区削減目標 令和12(2030)年度までに平成25(2013)年度比で-46%)

*1 CO₂eq: 二酸化炭素相当量に換算した値を表す単位

なんでも相談

毎週木曜日午後3時~5時
連絡先 **090-3342-3001**

顧問弁護士による
法律相談 第4木曜日です。
電話にて予約をしてください。
(曜日や時間は調整できます。
お気軽に電話をください)

党区議団は区長に予算要望を提出します。区民の願いが届くよう全力を挙げていきます。